

町民の声への対応状況

令和2年4月受付分

受付月日	項目	意見の概要	対応・取り組み状況	担当課
4月6日	すいか・ながいも健康マラソン大会について	現在コロナウイルスの感染拡大が深刻な状況になっている中、6月に開催予定のマラソン大会を募集をかけています。秋の大会の募集ならまだわかりますが、今の状況で開催できると思っている人はどれくらいいるのでしょうか？しかも堂々とお金は返金しませんとまで記載されています。 いくら規約に書かれているとは言え、行政が堂々と詐欺をしているとしか思えません。当然スポンサー側からも理解、同意された上での募集なのではないでしょうか？準備の都合上ギリギリでの判断、中止、返金というのなら話は分かります。しかしながらここには参加賞のTシャツなども作製することを前提として書かれています。現状、規約だからというのは通用しないのではないのでしょうか？ たぶんこれからこのような状況は他のマラソン大会や色々なイベントでも言われるようになってくるでしょう。詐欺集団にならないことを切に願います。	ご意見ありがとうございます。 第33回すいか・ながいも健康マラソン大会は、新型コロナウイルス感染症による影響により、安全に大会が運営できる状況ではないと判断し、4月10日に中止を決定いたしました。 なお、本大会は、新型コロナウイルス感染症拡大による中止の可能性が有ること等を明記したうえで、募集を行い、ご理解いただいた方のみ、参加申込みをしていただいていたことを申し添えます。 ご理解いただきますようお願いいたします。	生涯学習課

4月17日	TCCインターネット光回線以外の回線充実について	新型コロナウイルス感染症拡大で外出自粛となっていて、自宅でオンライン授業やネットでの運動支援など、インターネットを活用した外出自粛支援はこれから重要になってくると思います。 そのため、ネット回線は光ファイバーが必要となりますが、北栄町はケーブルテレビ会社の光回線しかなく、今後、多くの方々の使用が見込まれる光インターネットが1会社のものではサーバーがパンクしたり、何かトラブルがあると全てが使用できないこともあるので、NTTフレッツ光などの別回線の確保も必要だと思います。 町から働きかけはしないのですか。	これまで町には、同様の要望をいくつかいただいて、その都度、お答えしているところですが、NTTなどはエリアでの採算性を考慮され、サービスを導入するかを検討されています。採算性が見込まれる地域には整備し、見込めない地域には整備されません。 ご要望をいただいた件につきまして、民間の通信事業者が判断されることであり、町は申し上げる立場にないことをご了承ください。 なお、TCCでは、7月1日から通信速度1Gbpsのサービスを開始されますので、検討いただければと思います。	総務課
4月20日	三叉路交差点（妻波）の一時停止規制について	北栄町妻波の「阪本リンゴ園」の南横にある三叉路について、西側（妻波の方）から東側（由良方向）に走行してくる車が徐行することなく、右左折してくるので、大変危険です。 これまでも南北方向に伸びている田んぼ沿いの道を走行している時に、当該三叉路の交差点で何回かぶつかりそうになりました。カーブミラーが設置されてはいま	当該交差点の危険性などについて妻波自治会に照会・確認し、規制の要望等がありましたら、一時停止規制等を倉吉警察署へ要望いたします。	総務課

		すが、ほとんどの運転手が、カーブミラーでの確認を怠っているのか、スピードを落とすことなく、三叉路に進入して大変危険です。 西側（妻波の方）から走行してくる車を一時停止させるよう、一時停止の標識と塗装の設置をお願いします。		
4月27日	薪ストーブの補助事業について	薪ストーブの補助事業についてですが、本来「パプコメ」を実施すべき案件ではないでしょうか。コロナによる肺炎の蔓延により、咳をするのも白い目で見られる時世です。そんなときに、煙を周囲に撒き散らす道具を普及させる必要があるでしょうか。薪ストーブなど「木質バイオマスストーブ」については、以前から海外の専門機関が、「喘息」や「COPD」など呼吸器疾患を誘発すると指摘しています。ご存知でしたか？ 【アメリカ環境保護庁】 'https://www.epa.gov/indoor-air-quality-iaq/wood-smoke 【アメリカ肺協会】 'https://www.lung.org/about-us/blog/2018/01/wood-burning-stoves-and-heaters.html 【カナダ肺協会】 'https://www.lung.ca/news/advocacy-tools/our-position-statements/residential-wood-burning	ご意見ありがとうございます。 北栄町の薪ストーブ等の補助事業については、木質バイオマスの有効活用を目的に行っています。 補助金の対象は、排煙を抑制するため、二次燃料構造等排煙減少構造を有するものとしていますが、100%排煙がなくなるものではありません。 ご意見を参考にし、ご近所とのトラブルを未然に防ぐことにもつながりますので、今後は補助金交付の条件として、隣接住宅の方に同意を得ることを追加します。	環境エネルギー課

		木質バイオマスストーブの普及は「公衆衛生」の観点から不適切です。本来止めていただきたいところですが、公式サイトで公表した以上やめられないのも事実でしょう。しかし、近隣住民の生活環境も守らねばなりません。薪ストーブの煙が流れ込んでくるような住環境は健全とは言えません。呼吸器が弱い人はどうなるのでしょうか？役場におかれては、最低限以下の２点对応下さるようお願いします。 1. 補助申請書類として、『隣接土地所有者の承諾書』の提出を義務付けて下さい。 2. 設置にあたっての留意事項に次の一文を入れて下さい。 『ご近所の方に呼吸器系の持病がある場合などには、設置を断念する決断も必要になります』 1 は兵庫県猪名川町がやっています。 2 は新潟市、田原市、清瀬市、葉山町などの自治体が入れています。繰り返しになりますが、『呼吸器疾患を誘発するとされる木質バイオマスストーブへの補助政策』については、住民の健康に直結することであり、パブコメをしていたたく事案だと考えます。 バイオマス利用促進をするのであれば、「公衆衛生」と両立可能な政策を採用していただくようお願いします。		
--	--	--	--	--